

東十郷まちづくり協議会会報

G



ch^{an} NEWS

NO WAR

秋季号

『郷の夕べ』コンサート 坂井市花壇コンクール

小学校特別授業

まちきょう活動

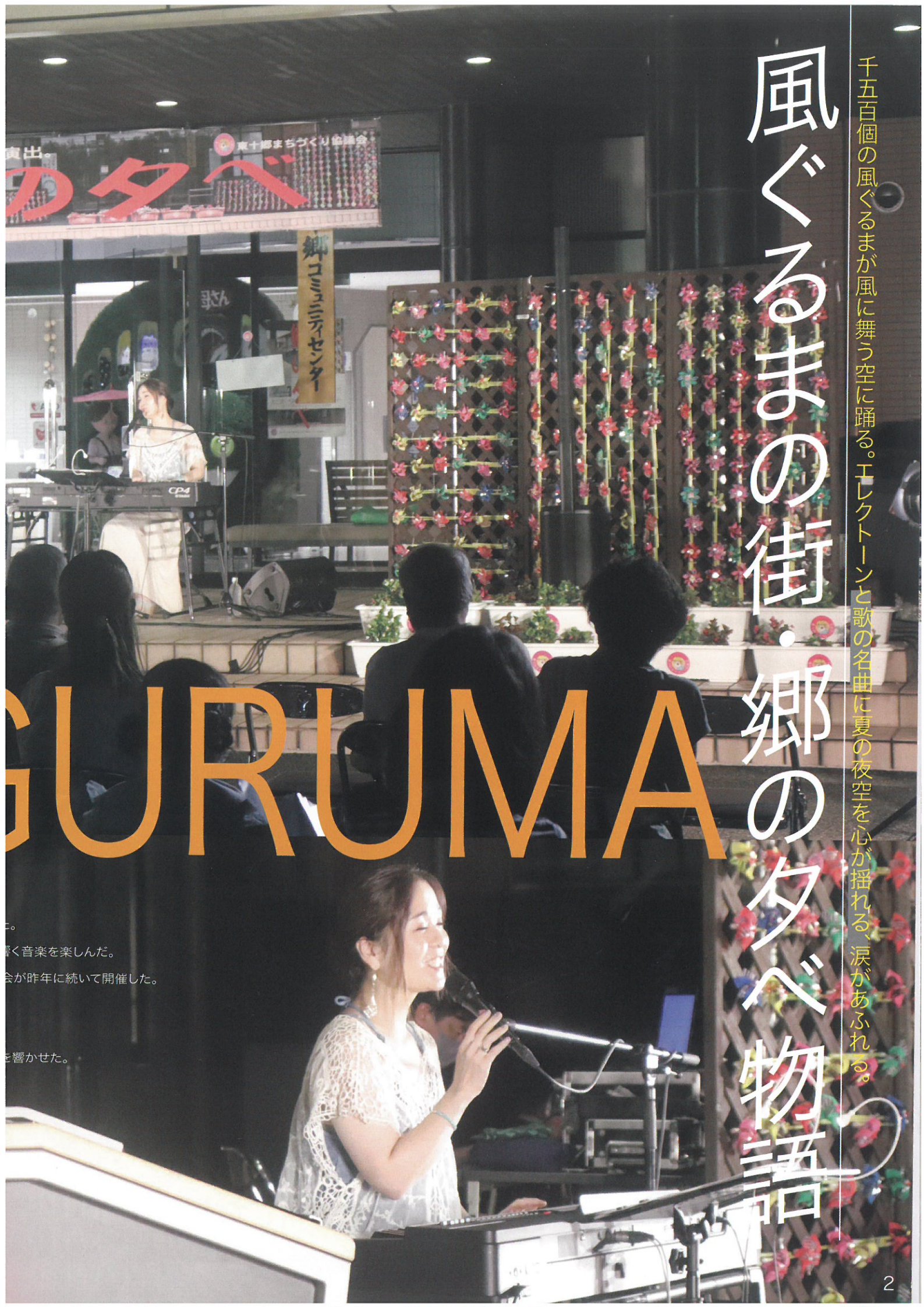
東十郷地区紹介「長畑区」



千五百個の風ぐるまが風に舞う空に踊る。エレクトーンと歌の名曲に夏の夜空を心が揺れる、涙があふれる。

風ぐるまの街・郷の夕べ物語

GURUMA



。
響く音楽を楽しんだ。
会が昨年に続いて開催した。
を響かせた。



ヒナタカコさん



吉村悠里さん



郷の夕べ【号外】

郷の夕べ

真夏の夜を風車と歌で彩る

1500個の風車に囲まれて、エレクトーンと歌の静けさひとときをお楽しみください。

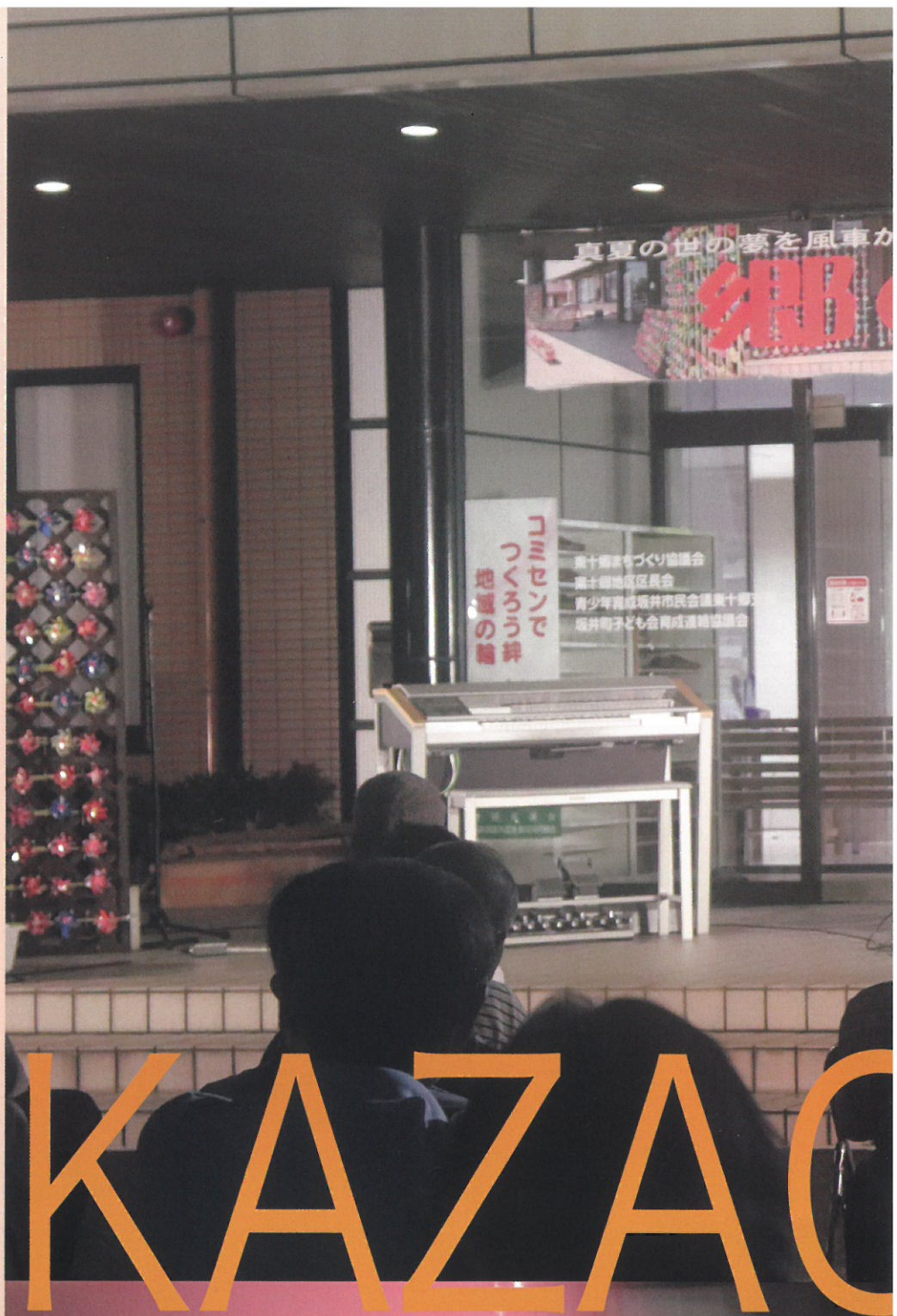
日時：令和4年8月13日（土曜日）
19:00~20:30

会場：東十郷コミュニティセンター駐車場
（坂井市東十郷3丁目1番1号）
入場料：無料（19歳未満は無料）
お問い合わせ：0924-32-1111（坂井市市民生活課）

ヒナタカコLIVEコンサート

坂井中学生によるエレクトーン演奏

『郷の夕べ』実行委員会 & 東十郷まちづくり協議会



KAZAAC

野外コンサート「郷の夕べ」が8月13日夜、坂井市東十郷コミュニティセンター駐車場で開かれ、同市在住のシンガー・ソングライター、ヒナタカコさんらが出演し、来場者約120人が夏の夜に音楽を通して住民のふれあいの場をつくろうと、東十郷まちづくり協議会の有志による実行委員会同協議会は東十郷地区を「風ぐるまの街」にしようとして取り組んでおり、会場には地元住民や小学生が組み立てた1,500本のカラフルな風車が飾り付けられた。ヒナさんは風車に彩られたステージで「いずこの空」など8曲を弾き語りて披露。伸びやかな歌声ヒナさんが制作した市テーマソング「しあわせの花」は手話付きで歌い、来場者もヒナさんの振りに合わせて一緒に手や腕を動かした。同地区に住む坂井中3年の吉村悠里さんによる電子オルガン演奏もあり、星野源さんの「恋」など3曲をパワフルに奏でた。

（日刊県民福井）

東十郷まちきょうが繋がる、小学校教育と地域の文化伝承。
心に新鮮な知識が教育が奥深く染み込んできます。もっと学ぼう楽しいこと。



案山子を「かがし」と呼ぶんですって？

坂井市東十郷小の4年生63人が1日、地元のまちづくり協議会（まち協）のメンバーらから、旧坂井町の夏祭りで当時踊っていた「かがしぼやし」を習った。

30年ほど前にかがしコンテストとともに誕生した由来も聞き、地元への理解を深めた。

同校のふるさと学習「東十郷ものしりはかせになろう」の一環で実施。

東十郷まち協や地元住民5人が踊りや歴史の先生役を務めた。同市坂井町で8月に開かれる「さかい夏祭り」では、恒例の「かがしコンテスト」が行われている。以前は、子どもの「かがしダンサー」がステージで「かがしぼやし」を踊っていたが、次第に踊られなくなったという。

当時、普及に尽力していた坂井松涛子ども園長の伊藤きみ子さんが講師となり、当時の映像を見ながらみんなで踊った。児童はすぐに覚えて「楽しい」と声を上げていた。

まち協のメンバーは、かがしコンテストのユニークな作品もスライドで紹介。

「かがし」と濁ることについて「鳥や虫から稲を守るために、嫌がるにおいを「かがす」が案山子の語源とされることからきている」などと説明した。

このほか地区を流れていた十郷用水の歴史や伝説、そして昔の小学校についても学んだ。

（福井新聞より）





最優秀賞

新庄区

花壇コンクール

宮区、田島窪NMG会、そして新庄区が参加しました。
苦闘の毎日です。最後は8月の豪雨で鳴鹿堰堤が大きくやられ
を待つことになりました。水やりが大変になり、苦労の連続です。
顔なども悲惨な状況。でもどうにかやり遂げている様です。

[新庄区の花壇]朝顔の棚を背景に、色々の花が咲き誇る。マリーゴールドを主体に日々草、ひまわり、ペコニア、サルビアを植えてみたがほとんど失敗。竹をプランター替わりに加工して日々草を植えてみた。竹藪を置いて団扇の絵手紙を飾る。ビニールの板に書いた新庄花物語の文字が朝顔の葉っぱの中に浮かぶ。用水の水があるうちは良いのだが鳴鹿大堰の破壊で、難儀なことに。



五本区



若宮区



田島窪NMG会

【五本の花壇】潇洒な建物に付随する花壇。黄色の花々が咲き、日々草、サルビアも青葉若葉に囲まれている。近くにはすべり台が。
【若宮区の花壇】マリーゴールド、日々草、サルビアなどが整然と植えられている。防霜シートに囲まれて、花々が美しい。
【田島窪NMG会の花壇】マリーゴールドかペコニアかな。黄色い草花も咲き誇り楽しい。神社のそばでサルビアも咲いている。



令和4年坂井市

今年も坂井市の花壇コンクールが始まりました。五本区、例年になく、猛暑、豪雨、落雷など思いもしない天候に左右され、悪三基のうち一基は修繕されたのですが、二基が壊滅的にやられ来マリーゴールドは何とかなくても、その他のペコニア、サルビア

小学生による陶芸教室が二日間。



古き良き焼き物の世界

夏休みの陶芸教室

郷の夕べ実行委員会

新しい始まりが今から



ヒナタカコさんが奏でる、歌う。

夏休み陶芸教室 7月27日・28日(水・木)

陶芸教室を、夏休みのこども教室として実施しました。今回は東十郷小学校の全学年を対象として2日間行い、21名の参加がありました。

みんな個性豊かな作品ばかりで、思い思いに土をひねっていました。

郷の夕べ実行委員会 6月20日・27日(金)・8月8日(木)

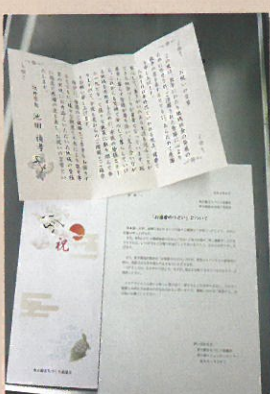
今年の「郷の夕べ」は、実行委員会を立ち上げ、まち協の部会員に積極的に参加していただき、みんなで作り上げるイベントにしていきました。昨年を踏まえて、今年も音楽で進めることとなり、坂井市在住のヒナタカコさんをゲストにコンサートを実施することにしました。

お陰様で当日は素敵なコンサートとなりました。

敬老の日

9月19日(日)

今年も、残念ながら「お達者のつどい」としての、イベントは実施できませんでしたが、昨年同様、実行委員会から、お祝いの品として、マスクや消毒ジェルをお配りしました。東十郷地区には、約1000人の75歳以上の方がおられます。皆様の益々のご活躍をお祈りいたします。



プレゼント

挨拶状

まちきょう に入りませんか？



風車を主体の郷の夕べやコミセン祭など盛りだくさんのまちきょうに皆さんも入会しませんか？

JR丸岡駅のおおちゃんギャラリーでも色々な企画展をやっています。

健康づくり事業、環境美化事業、安心安全事業、伝統行事の継承事業等楽しい活動も花盛り。

入会してあなたの新発想企画でやってみませんか。

今年はコミセン内から外へ出かけて、コンサート、マルシェなど色々発想を飛ばしていますよ。



No.1

Lessons for Better Life

みんなで踊ろう!さかい音頭 7月25日・27日・29日(月・水・金)

さかい音頭保存会の関さんを講師にお願いし、さかい夏まつりに向けて、「さかい音頭」を教わりました。新型コロナウイルス感染症のため中止となっていたましたが、今年は3年ぶりの開催。これを機に、まつりに参加してもらえたらありがたいですね。



No.2

Lessons for Better Life

震災の記憶上映会(震災紙芝居の読み聞かせ) 8月10日(水)

防災教育の一環として、紙芝居「震災の記憶」の読み聞かせの会を行いました。福井地震を知る人も少なくなりつつあります。子どもたちの心の中に少しでも地震の怖さを伝えられたらと思います。



No.3

Lessons for Better Life

防災のお話 8月10日(水)

紙芝居の後、安全対策課の方から、災害から身を守ることについて「防災のお話」をお聞きしました。最近は災害が多く、割と穏やかなこの地区にもいつ被害がでるか分かりません。少しでも関心を持ってもらえたら幸いです。

SCHOOL

学校の今



令和4年度 オープンスクール

坂井高等学校



8月24日、各コースの魅力をより深く知る「オープンスクール」を開催しました。

農業コースでは屈折式糖度計を使った糖度調査体験と枝豆の収穫体験、食品コースでは食品に含まれている有機酸の量を中和滴定で調べる実験の体験、機械・自動車コースでは旋盤・溶接作業と動車の点検の見学、電気コースでは家庭用の電気工事配線の体験、情報システムコースではコンピュータで立体図面を作成する3次元CAD体験、ビジネスコースではExcelでグラフやカレンダーの作成体験、生活デザインコースでは手縫いで小物作りの体験を行いました。参加した中学生の皆さんからは「自分の夢への道がよくわかりとても面白かった」「入学したらいろいろなモノを作ってみたいと思った。」という感想がありました。本校生徒にとっても普段の学習の成果を発揮できる良い機会になりました。



3年ぶり、一同に会しての文化祭

坂井中学校



令和4年9月13日（火）、文化祭を行いました。3年ぶりに全校生徒が体育館に集合し、また、教室企画やフリータイムも実施しました。3年ぶりということで、1年生から3年生まで、初めて経験することも多かったのですが、それぞれにアイデアを凝らした企画となりました。

各学年の発表では、劇や動画、作文等の発表、部活動では、放送部・情報部の発表、吹奏楽部の演奏など、日頃の活動の成果や仲間と創り上げた作品を発表しました。また、生徒会執行部を中心とした実行委員会の頑張りにより、オープニングから幕間、エンディングまで様々な企画を通して皆が楽しみました。保護者の方も含めると500人近くの参観者の前で発表しましたが、全校生徒を前に臆することなく、堂々と発表していた姿が印象的でした。また、ひとつの会場で共有する一体感は格別で、非常に盛り上がりました。フリータイムの教室企画では自由に会場を回り、楽しく過ごすことができた1日となりました。



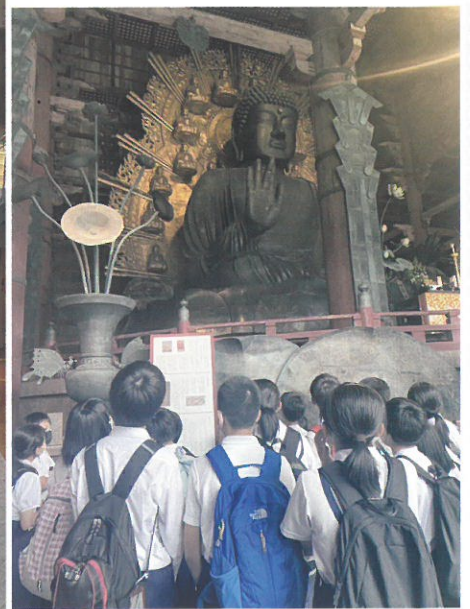
楽しかった修学旅行

東十郷小学校



6年生にとって待ちに待った修学旅行が9月8、9日に行われました。今年では3年ぶりに京都・奈良・大阪を訪問することができました。コロナ禍の中、感染対策をしっかりと行い、一人の欠席もなく行うことができました。子供たちの笑顔が輝く修学旅行でした。修学旅行の思い出を詠んだ句を紹介します。

午前九時 お寺巡った 京の秋 (みなみ)
東大寺 蟻を見ている 盧舎那仏 (りお)
叫び声 聞こえてくるよ USJ (たいぎ)



おじいちゃんありがとう・・・



坂井こども園

七夕にむけて、近くのお家で笹竹を分けてもらいました。おじいちゃんに使い方を教えてもらいながら、のこぎりにも初挑戦。たくさん分けてもらったのでクラスに1本ずつの笹飾りが出来上がりました。「みんなのねがい、とどきますように。」



見て！みて！ぞうり作ったよ。



坂井松涛こども園

5月から興味を持っていたわらぞうり。履いて遊んでいましたが5足しかなく、「わらぞうりってどうやって作るんだろう？」と仕組みにも気付いてきたので“ぞうりを作ってみよう”と自分だけのぞうり作りが始まりました。

家にある着なくなったTシャツを利用して紐を作り、針金ハンガーとロープで作った道具を利用して編んでいきました。「上、下、上…」と声を出しながら進めていきますが「あれ？どっちだ？上かな～？」と少し難しいようで苦戦している子も。それでも友だちに教えてもらいながら慣れてくると、「結構簡単だね！」とすっかり職人顔で編んでいました。結び目や鼻緒の長さも自分たちの足に合わせ「ちょっとここの結び目気になるな。」「ここが痛いから緩めてみるわ！」などと、自分なりに試行錯誤しながら履き心地を調整していました。一人ひとりがこだわって作った世界に一つだけのぞうり。ぞうりは、運動会の競技で使う予定をしており、とても楽しみにしている子どもたちです。





東十郷地区紹介

NAGABATAKE

長畑区

東十郷まちづくり協議会



おはや良作石碑

地区の紹介

長畑区は、東十郷小学校、東十郷中央公園、東十郷コミュニティセンターなど、市の施設や、周辺には、坂井市役所、JR丸岡駅、坂井中学校などがあり、利便性に富んだ地域となっています。

当区の北側には、いわゆる北国街道（現在の県道南横地芦原線）が通っており、江戸時代には、加賀藩の参勤交代のルートとなっていました。現在でも4月下旬から5月上旬にかけて京都から吉崎御坊まで蓮如上人御影道中が行われており、沿道の近隣住民の信仰のシンボルの道路となっています。

また、この道路沿いの「一里山」という字には、北国街道の一里塚があり、その近くには加賀藩士の次男 安達良作 と呉服屋の娘 はや が無理心中をしたと伝えられる、笏谷石で作られた「おはや・良作の供養塔」も残っており、毎年5月上旬には、長畑区として供養を行っています。

行事／イベント

長畑区では、八幡神社の元旦の初詣に始まり、4月には春祭り、10月には秋祭り、11月には新穀感謝祭を行っています。それぞれ神主による神事を行い、区民が氏神様を尊崇し、収穫に感謝する機会となっています。

8月下旬には、区北寄りにある地藏尊において、地藏まつりを行っています。子どもの守り神とされる地藏菩薩をお祀りし、子どもの幸せや健康を願う行事として、子どもたちを中心に行っています。

また、区民総参加による区民レクリエーションや夏祭りを開催しています。ただ、これらの行事は、ここ3年ほどはコロナ禍で制限されたり、中止となっていますので、コロナの収束を切に願うとともにウィズコロナを考慮した実施方法を検討していく必要があると思います。

(文/鈴木克弘区長)



八幡神社



東十郷コミュニティセンター



東十郷中央公園



東十郷小学校

〒919-0511 坂井市坂井町長畑 25-11-1
東十郷コミュニティセンター内 東十郷まちづくり協議会 TEL: 66-4567 FAX: 50-3083
E-Mail: jugo-p@mx3.fctv.ne.jp (お問い合わせや意見・感想もこちらまでお気軽にどうぞ)
http://www3.fctv.ne.jp/~jugo-p ※この冊子に掲載をご希望の方は振るってご応募ください。